

IJ007208	I	J007208	ブタマイド錠 500 500mg	ブタマイド錠 500 500mg	3961006F2010	3961006F2079
IJ007896	I	J007896	ベンクラート錠 2.5mg	ベンクラート錠 2.5mg	3961003F2091	3961003F2091
IJ008229	I	J008229	マーグレイド錠 2.5mg	マーグレイド錠 2.5mg	3961003F2105	3961003F2105
IJ011104	I	J011104	グリクラジド錠 40 mg「YD」	グリクラジド錠 40 mg「YD」	3961007F1131	3961007F1131
IJ011439	I	J011439	ダオニール錠 2.5mg	ダオニール錠 2.5mg	3961003F2156	3961003F2156
IJ011446	I	J011446	ヘキストラスチノン散 100%	ヘキストラスチノン散 100%	3961006X1019	3961006X1051
IJ011447	I	J011447	ラスチノン散 100%〔ヘキスト〕	ラスチノン散 100%〔ヘキスト〕	3961006X1019	3961006X1051
IJ011448	I	J011448	ヘキストラスチノン錠 0.5g 500	ヘキストラスチノン錠 0.5g 500mg	3961006F2109	3961006F2109
IJ011449	I	J011449	ラスチノン錠 0.5g〔ヘキスト〕	ラスチノン錠 0.5g〔ヘキスト〕 500mg	3961006F2109	3961006F2109
IJ011635	I	J011635	トルブタミド錠 250mg「トーワ」	トルブタミド錠 250mg「トーワ」	3961006F1013	3961006F1129
IJ011654	I	J011654	ダイアグリコ錠 40mg	ダイアグリコ錠 40mg	3961007F1140	3961007F1140
IJ012314	I	J012314	ブラトゲン錠 2.5mg	ブラトゲン錠 2.5mg	3961003F2164	3961003F2164
IJ012315	I	J012315	ルイメニア錠 40mg	ルイメニア錠 40mg	3961007F1018	3961007F1158
IJ012316	I	J012316	グリクラジド錠 40mg「NP」	グリクラジド錠 40mg「NP」	3961007F1018	3961007F1166
IJ012317	I	J012317	グリクラジド錠 20mg「NP」	グリクラジド錠 20mg「NP」	3961007F2049	3961007F2049
IJ014457	I	J014457	チアベトース錠 250 mg	チアベトース錠 250 mg	3961006F1013	3961006F1137
IJ014458	I	J014458	ベネラクサー錠 40 mg	ベネラクサー錠 40 mg	3961007F1174	3961007F1174
IJ014459	I	J014459	グルタミール錠 40mg	グルタミール錠 40mg	3961007F1182	3961007F1182
IJ016013	I	J016013	デアメリンS錠 250mg	デアメリンS錠 250mg	3961002F1031	3961002F1031
IJ016014	I	J016014	トルブタミド錠 250 mg「NT」	トルブタミド錠 250 mg「NT」	3961006F1013	3961006F1145
IJ016647	I	J016647	グリミラン錠 40mg	グリミラン錠 40mg	3961007F1190	3961007F1190
IJ016648	I	J016648	グリベンクラミド錠 2.5mg「トー	グリベンクラミド錠 2.5mg「トーワ」	3961003F2172	3961003F2172
IJ017876	I	J017876	アベマイド錠 250mg	アベマイド錠 250mg	3961004F2010	3961004F2100
IJ018427	I	J018427	グリベンクラミド錠 2.5mg「タナ	グリベンクラミド錠 2.5mg「タナベ」	3961003F2180	3961003F2180
IJ019381	I	J019381	アマリール0. 5mg錠	アマリール0. 5mg錠	3961008F3023	3961008F3023
IJ019563	I	J019563	グリメピリド錠0. 5mg「三和	グリメピリド錠0. 5mg「三和」	3961008F3040	3961008F3040
IJ019564	I	J019564	グリメピリド錠1mg「三和」	グリメピリド錠1mg「三和」	3961008F1225	3961008F1225
IJ019565	I	J019565	グリメピリド錠3mg「三和」	グリメピリド錠3mg「三和」	3961008F2221	3961008F2221
IJ019592	I	J019592	グリメピリド錠1mg「TCK」	グリメピリド錠1mg「TCK」	3961008F1110	3961008F1110
IJ019605	I	J019605	グリメピリド錠1mg「EMEC	グリメピリド錠1mg「EMEC」	3961008F1063	3961008F1063
IJ019606	I	J019606	グリメピリド錠3mg「EMEC	グリメピリド錠3mg「EMEC」	3961008F2060	3961008F2060
IJ019609	I	J019609	グリメピリドOD錠1mg「EM	グリメピリドOD錠1mg「EMEC」	3961008F4038	3961008F4038
IJ019610	I	J019610	グリメピリドOD錠3mg「EM	グリメピリドOD錠3mg「EMEC」	3961008F5034	3961008F5034
IJ019611	I	J019611	グリメピリド錠1mg「アメル」	グリメピリド錠1mg「アメル」	3961008F1144	3961008F1144
IJ019612	I	J019612	グリメピリド錠3mg「アメル」	グリメピリド錠3mg「アメル」	3961008F2140	3961008F2140

IJ019613	I	J019613	グリメピリド錠1mg「オーハラ	グリメピリド錠1mg「オーハラ」	3961008F1160	3961008F1160
IJ019614	I	J019614	グリメピリド錠3mg「オーハラ	グリメピリド錠3mg「オーハラ」	3961008F2167	3961008F2167
IJ019625	I	J019625	グリメピリド錠1mg「ZE」	グリメピリド錠1mg「ZE」	3961008F1136	3961008F1136
IJ019627	I	J019627	グリメピリド錠3mg「ZE」	グリメピリド錠3mg「ZE」	3961008F2132	3961008F2132
IJ019640	I	J019640	グリメピリド錠1mg「KN」	グリメピリド錠1mg「KN」	3961008F1080	3961008F1080
IJ019641	I	J019641	グリメピリド錠3mg「KN」	グリメピリド錠3mg「KN」	3961008F2086	3961008F2086
IJ019643	I	J019643	グリメピリドOD錠1mg「KN	グリメピリドOD錠1mg「KN」	3961008F4046	3961008F4046
IJ019644	I	J019644	グリメピリドOD錠3mg「KN	グリメピリドOD錠3mg「KN」	3961008F5042	3961008F5042
IJ019645	I	J019645	グリメピリド錠1mg「サワイ」	グリメピリド錠1mg「サワイ」	3961008F1217	3961008F1217
IJ019646	I	J019646	グリメピリド錠3mg「サワイ」	グリメピリド錠3mg「サワイ」	3961008F2213	3961008F2213
IJ019648	I	J019648	グリメピリド錠1mg「AFP」	グリメピリド錠1mg「AFP」	3961008F1047	3961008F1047
IJ019649	I	J019649	グリメピリド錠3mg「AFP」	グリメピリド錠3mg「AFP」	3961008F2043	3961008F2043
IJ019650	I	J019650	グリメピリド錠1mg「タカタ」	グリメピリド錠1mg「タカタ」	3961008F1233	3961008F1233
IJ019651	I	J019651	グリメピリド錠3mg「タカタ」	グリメピリド錠3mg「タカタ」	3961008F2230	3961008F2230
IJ019652	I	J019652	グリメピリドOD錠1mg「AF	グリメピリドOD錠1mg「AFP」	3961008F4020	3961008F4020
IJ019653	I	J019653	グリメピリドOD錠3mg「AF	グリメピリドOD錠3mg「AFP」	3961008F5026	3961008F5026
IJ019655	I	J019655	グリメピリド錠3mg「TCK」	グリメピリド錠3mg「TCK」	3961008F2116	3961008F2116
IJ019657	I	J019657	グリメピリド錠1mg「AA」	グリメピリド錠1mg「AA」	3961008F1039	3961008F1039
IJ019658	I	J019658	グリメピリド錠3mg「AA」	グリメピリド錠3mg「AA」	3961008F2035	3961008F2035
IJ019659	I	J019659	グリメピリド錠1mg「モチダ」	グリメピリド錠1mg「モチダ」	3961008F1292	3961008F1292
IJ019660	I	J019660	グリメピリド錠3mg「モチダ」	グリメピリド錠3mg「モチダ」	3961008F2299	3961008F2299
IJ019662	I	J019662	グリメピリド錠1mg「ケミファ	グリメピリド錠1mg「ケミファ」	3961008F1195	3961008F1195
IJ019663	I	J019663	グリメピリド錠3mg「ケミファ	グリメピリド錠3mg「ケミファ」	3961008F2191	3961008F2191
IJ019681	I	J019681	グリベンクラミド錠1.25mg	グリベンクラミド錠1.25mg「トーワ」	3961003F1117	3961003F1117
IJ019682	I	J019682	グリメピリド錠1mg「トーワ」	グリメピリド錠1mg「トーワ」	3961008F1250	3961008F1250
IJ019683	I	J019683	グリメピリド錠3mg「トーワ」	グリメピリド錠3mg「トーワ」	3961008F2256	3961008F2256
IJ019714	I	J019714	グリメピリド錠1mg「タナベ」	グリメピリド錠1mg「タナベ」	3961008F1241	3961008F1241
IJ019715	I	J019715	グリメピリド錠3mg「タナベ」	グリメピリド錠3mg「タナベ」	3961008F2248	3961008F2248
IJ019716	I	J019716	ルイメニア錠20mg	ルイメニア錠20mg	3961007F2057	3961007F2057
IJ019717	I	J019717	グリメピリド錠1mg「日新」	グリメピリド錠1mg「日新」	3961008F1276	3961008F1276
IJ019718	I	J019718	グリメピリド錠3mg「日新」	グリメピリド錠3mg「日新」	3961008F2272	3961008F2272
IJ019734	I	J019734	グリメピリド錠1mg「BMD」	グリメピリド錠1mg「BMD」	3961008F1055	3961008F1055
IJ019735	I	J019735	グリメピリド錠3mg「BMD」	グリメピリド錠3mg「BMD」	3961008F2051	3961008F2051
IJ019755	I	J019755	グリメピリド錠1mg「JG」	グリメピリド錠1mg「JG」	3961008F1071	3961008F1071
IJ019756	I	J019756	グリメピリド錠3mg「JG」	グリメピリド錠3mg「JG」	3961008F2078	3961008F2078

IJ019759	I	J019759	マーグレイド錠1. 25mg	マーグレイド錠1. 25mg	3961003F1133	3961003F1133
IJ019780	I	J019780	グリメピリドOD錠1mg「ケミ	グリメピリドOD錠1mg「ケミファ」	3961008F4054	3961008F4054
IJ019781	I	J019781	グリメピリドOD錠3mg「ケミ	グリメピリドOD錠3mg「ケミファ」	3961008F5050	3961008F5050
IJ019782	I	J019782	グリメピリド錠0. 5mg「NP	グリメピリド錠0. 5mg「NP」	3961008F3031	3961008F3031
IJ019783	I	J019783	グリメピリド錠1mg「NP」	グリメピリド錠1mg「NP」	3961008F1101	3961008F1101
IJ019784	I	J019784	グリメピリド錠3mg「NP」	グリメピリド錠3mg「NP」	3961008F2108	3961008F2108
IJ019785	I	J019785	グリメピリド錠1mg「マイラン	グリメピリド錠1mg「マイラン」	3961008F1284	3961008F1284
IJ019786	I	J019786	グリメピリド錠3mg「マイラン	グリメピリド錠3mg「マイラン」	3961008F2280	3961008F2280
IJ019787	I	J019787	グリメピリド錠1mg「YD」	グリメピリド錠1mg「YD」	3961008F1128	3961008F1128
IJ019788	I	J019788	グリメピリド錠3mg「YD」	グリメピリド錠3mg「YD」	3961008F2124	3961008F2124
IJ019809	I	J019809	グリメピリド錠1mg「イセイ」	グリメピリド錠1mg「イセイ」	3961008F1152	3961008F1152
IJ019810	I	J019810	グリメピリド錠3mg「イセイ」	グリメピリド錠3mg「イセイ」	3961008F2159	3961008F2159
IJ019822	I	J019822	グリベンクラミド錠1. 25mg	グリベンクラミド錠1. 25mg「タナベ」	3961003F1109	3961003F1109
IJ019824	I	J019824	グリメピリド錠1mg「興和テバ	グリメピリド錠1mg「興和テバ」	3961008F1209	3961008F1209
IJ019825	I	J019825	グリメピリド錠3mg「興和テバ	グリメピリド錠3mg「興和テバ」	3961008F2205	3961008F2205
IJ019829	I	J019829	グリメピリド錠1mg「科研」	グリメピリド錠1mg「科研」	3961008F1179	3961008F1179
IJ019830	I	J019830	グリメピリド錠3mg「科研」	グリメピリド錠3mg「科研」	3961008F2175	3961008F2175
IJ019839	I	J019839	グリメピリド錠1mg「杏林」	グリメピリド錠1mg「杏林」	3961008F1187	3961008F1187
IJ019840	I	J019840	グリメピリド錠3mg「杏林」	グリメピリド錠3mg「杏林」	3961008F2183	3961008F2183
IJ019856	I	J019856	オベアミン錠1. 25	オベアミン錠1. 25	3961003F1095	3961003F1095
IJ019872	I	J019872	プラトゲン錠1. 25mg	プラトゲン錠1. 25mg	3961003F1125	3961003F1125
IJ019873	I	J019873	グリメピリド錠1mg「日医工」	グリメピリド錠1mg「日医工」	3961008F1268	3961008F1268
IJ019874	I	J019874	グリメピリド錠3mg「日医工」	グリメピリド錠3mg「日医工」	3961008F2264	3961008F2264
IJ019928	I	J019928	グリメピリド錠1mg「KO」	グリメピリド錠1mg「KO」	3961008F1098	3961008F1098
IJ019929	I	J019929	グリメピリド錠3mg「KO」	グリメピリド錠3mg「KO」	3961008F2019	3961008F2094
IJ020119	I	J020119	グリメピリドOD錠1mg「タイ	グリメピリドOD錠1mg「タイヨー」	3961008F4062	3961008F4062
IJ020120	I	J020120	グリメピリドOD錠3mg「タイ	グリメピリドOD錠3mg「タイヨー」	3961008F5069	3961008F5069
IJ020166	I	J020166	グリメピリド錠3mg「タイヨー	グリメピリド錠3mg「タイヨー」	3961008F2302	3961008F2302
IJ020174	I	J020174	グリメピリド錠1mg「タイヨー	グリメピリド錠1mg「タイヨー」	3961008F1306	3961008F1306
IJ020552	I	J020552	グリメピリド錠0. 5mg「日医	グリメピリド錠0. 5mg「日医工」	3961008F3074	3961008F3074
IJ020558	I	J020558	グリメピリド錠0. 5mg「サン	グリメピリド錠0. 5mg「サンド」	3961008F3066	3961008F3066
IJ020560	I	J020560	グリメピリド錠1mg「サンド」	グリメピリド錠1mg「サンド」	3961008F1322	3961008F1322
IJ020561	I	J020561	グリメピリド錠3mg「サンド」	グリメピリド錠3mg「サンド」	3961008F2329	3961008F2329
IJ020562	I	J020562	グリメピリド錠0. 5mg「ZE	グリメピリド錠0. 5mg「ZE」	3961008F3058	3961008F3058
IJ020563	I	J020563	グリベンクラミド錠2. 5mg「	グリベンクラミド錠2. 5mg「タイヨー」	3961003F2202	3961003F2202

IJ020564	I	J020564	グリベンクラミド錠1.25mg	グリベンクラミド錠1.25mg「タイヨー」	3961003F1141	3961003F1141
IJ020565	I	J020565	グリベンクラミド錠2.5mg「	グリベンクラミド錠2.5mg「EMEC」	3961003F2199	3961003F2199
IJ020603	I	J020603	グリメピリド錠1mg「ファイザ	グリメピリド錠1mg「ファイザー」	3961008F1330	3961008F1330
IJ020604	I	J020604	グリメピリド錠3mg「ファイザ	グリメピリド錠3mg「ファイザー」	3961008F2337	3961008F2337
IJ020605	I	J020605	アマリールOD錠1mg	アマリールOD錠1mg	3961008F4070	3961008F4070
IJ020606	I	J020606	アマリールOD錠3mg	アマリールOD錠3mg	3961008F5077	3961008F5077
IJ020656	I	J020656	グリメピリド錠1mg「FFP」	グリメピリド錠1mg「FFP」	3961008F1314	3961008F1314
IJ020657	I	J020657	グリメピリド錠3mg「FFP」	グリメピリド錠3mg「FFP」	3961008F2310	3961008F2310
IJ020705	I	J020705	グリメピリド錠1mg「TYK」	グリメピリド錠1mg「TYK」	3961008F1349	3961008F1349
IJ020706	I	J020706	グリメピリド錠3mg「TYK」	グリメピリド錠3mg「TYK」	3961008F2345	3961008F2345
IJ021042	I	J021042	グリメピリド錠0.5mg「イセ	グリメピリド錠0.5mg「イセイ」	3961008F3139	3961008F3139
IJ021043	I	J021043	グリメピリド錠0.5mg「EM	グリメピリド錠0.5mg「EMEC」	3961008F3090	3961008F3090
IJ021044	I	J021044	グリメピリド錠0.5mg「アメ	グリメピリド錠0.5mg「アメル」	3961008F3120	3961008F3120
IJ021045	I	J021045	グリメピリド錠0.5mg「KN	グリメピリド錠0.5mg「KN」	3961008F3104	3961008F3104
IJ021046	I	J021046	グリメピリド錠0.5mg「TY	グリメピリド錠0.5mg「TYK」	3961008F3112	3961008F3112
IJ021047	I	J021047	グリメピリド錠0.5mg「マイ	グリメピリド錠0.5mg「マイラン」	3961008F3155	3961008F3155
IJ021048	I	J021048	グリメピリド錠0.5mg「杏林	グリメピリド錠0.5mg「杏林」	3961008F3147	3961008F3147
IJ021107	I	J021107	グルタミール錠20mg	グルタミール錠20mg	3961007F2073	3961007F2073
IJ021131	I	J021131	ダイアグリコ錠20mg	ダイアグリコ錠20mg	3961007F2081	3961007F2081
IJ021144	I	J021144	グリミラン錠20mg	グリミラン錠20mg	3961007F2065	3961007F2065
IJ021177	I	J021177	グリメピリド錠0.5mg「AA	グリメピリド錠0.5mg「AA」	3961008F3082	3961008F3082
IJ021215	I	J021215	アマリールOD錠0.5mg	アマリールOD錠0.5mg		396100XF4025
IJ021607	I	J021607	アマリールOD錠0.5mg	アマリールOD錠0.5mg	3961008F6022	3961008F6022
IJ021671	I	J021671	グリメピリド錠0.5mg「ファ	グリメピリド錠0.5mg「ファイザー」	3961008F3295	3961008F3295
IJ021672	I	J021672	グリメピリドOD錠0.5mg「	グリメピリドOD錠0.5mg「EMEC」	3961008F6030	3961008F6030
IJ021673	I	J021673	グリメピリド錠0.5mg「オー	グリメピリド錠0.5mg「オーハラ」	3961008F3210	3961008F3210
IJ021674	I	J021674	グリメピリドOD錠0.5mg「	グリメピリドOD錠0.5mg「KN」	3961008F6049	3961008F6049
IJ021675	I	J021675	グリメピリド錠0.5mg「サウ	グリメピリド錠0.5mg「サワイ」	3961008F3244	3961008F3244
IJ021676	I	J021676	グリメピリド錠0.5mg「科研	グリメピリド錠0.5mg「科研」	3961008F3228	3961008F3228
IJ021677	I	J021677	グリメピリド錠0.5mg「タカ	グリメピリド錠0.5mg「タカタ」	3961008F3252	3961008F3252
IJ021678	I	J021678	グリメピリド錠0.5mg「TC	グリメピリド錠0.5mg「TCK」	3961008F3198	3961008F3198
IJ021679	I	J021679	グリメピリド錠0.5mg「トー	グリメピリド錠0.5mg「トーフ」	3961008F3279	3961008F3279
IJ021680	I	J021680	グリメピリド錠0.5mg「日新	グリメピリド錠0.5mg「日新」	3961008F3287	3961008F3287
IJ021681	I	J021681	グリメピリド錠0.5mg「ケミ	グリメピリド錠0.5mg「ケミファ」	3961008F3236	3961008F3236
IJ021682	I	J021682	グリメピリド錠0.5mg「JG	グリメピリド錠0.5mg「JG」	3961008F3180	3961008F3180

IJ021683	I	J021683	グリメピリド錠0.5mg「FF	グリメピリド錠0.5mg「FFP」	3961008F3171	3961008F3171
IJ021684	I	J021684	グリメピリド錠0.5mg「YD	グリメピリド錠0.5mg「YD」	3961008F3201	3961008F3201
IJ021685	I	J021685	グリメピリド錠0.5mg「タナ	グリメピリド錠0.5mg「タナベ」	3961008F3260	3961008F3260
IJ021686	I	J021686	グリメピリド錠0.5mg「BM	グリメピリド錠0.5mg「BMD」	3961008F3163	3961008F3163
IJ022024	I	J022024	オイグルコン錠2.5mg	オイグルコン錠2.5mg	011858	3961003F2024
IJ022149	I	J022149	グリベンクラミド錠1.25mg	グリベンクラミド錠1.25mg「日医工」	3961003F1150	3961003F1150
IJ022152	I	J022152	グリベンクラミド錠2.5mg「	グリベンクラミド錠2.5mg「日医工」	3961003F2210	3961003F2210
IJ022175	I	J022175	ダオニール錠1.25mg	ダオニール錠1.25mg	035027	3961003F1087
IJ022418	I	J022418	グリクラジド錠20mg「サワイ	グリクラジド錠20mg「サワイ」	3961007F2090	3961007F2090
IJ022419	I	J022419	グリクラジド錠40mg「サワイ	グリクラジド錠40mg「サワイ」	3961007F1018	3961007F1204
IJ022479	I	J022479	グリクラジド錠20mg「トーワ	グリクラジド錠20mg「トーワ」	3961007F2103	3961007F2103
IJ022480	I	J022480	グリクラジド錠40mg「トーワ	グリクラジド錠40mg「トーワ」	3961007F1018	3961007F1212
IJ022546	I	J022546	グリベンクラミド錠1.25mg	グリベンクラミド錠1.25mg「サワイ」	3961003F1168	3961003F1168
IJ022547	I	J022547	グリベンクラミド錠2.5mg「	グリベンクラミド錠2.5mg「サワイ」	3961003F2229	3961003F2229
IJ022646	I	J022646	グリメピリドOD錠0.5mg「	グリメピリドOD錠0.5mg「ケミファ」	3961008F6065	3961008F6065
IJ022649	I	J022649	グリメピリドOD錠0.5mg「	グリメピリドOD錠0.5mg「テバ」	3961008F6073	3961008F6073
IJ022651	I	J022651	グリメピリドOD錠1mg「テバ	グリメピリドOD錠1mg「テバ」	3961008F4089	3961008F4089
IJ022653	I	J022653	グリメピリドOD錠3mg「テバ	グリメピリドOD錠3mg「テバ」	3961008F5085	3961008F5085
IJ022657	I	J022657	グリメピリド錠0.5mg「モチ	グリメピリド錠0.5mg「モチダ」	3961008F3309	3961008F3309
IJ022758	I	J022758	グリメピリドOD錠0.5mg「	グリメピリドOD錠0.5mg「AFP」	3961008F6057	3961008F6057
IJ023354	I	J023354	グリメピリドOD錠0.5mg「	グリメピリドOD錠0.5mg「日医工」	3961008F6081	3961008F6081
IJ023355	I	J023355	グリメピリドOD錠1mg「日医	グリメピリドOD錠1mg「日医工」	3961008F4097	3961008F4097
IJ023356	I	J023356	グリメピリドOD錠3mg「日医	グリメピリドOD錠3mg「日医工」	3961008F5093	3961008F5093
IJ023858	I	J023858	グリクラジド錠20mg「KN」	グリクラジド錠20mg「KN」	3961007F2111	3961007F2111
IJ023859	I	J023859	グリクラジド錠40mg「KN」	グリクラジド錠40mg「KN」	3961007F1220	3961007F1220
IJ024248	I	J024248	グリベンクラミド錠1.25mg	グリベンクラミド錠1.25mg「JG」	3961003F1176	3961003F1176
IJ024249	I	J024249	グリベンクラミド錠2.5mg「	グリベンクラミド錠2.5mg「JG」	3961003F2237	3961003F2237
IJ024277	I	J024277	グリベンクラミド錠1.25mg	グリベンクラミド錠1.25mg「三和」	3961003F1184	3961003F1184
IJ024278	I	J024278	グリベンクラミド錠2.5mg「	グリベンクラミド錠2.5mg「三和」	3961003F2245	3961003F2245
IJ024324	I	J024324	グリメピリドOD錠0.5mg「	グリメピリドOD錠0.5mg「トーワ」	3961008F6090	3961008F6090
IJ024325	I	J024325	グリメピリドOD錠1mg「トー	グリメピリドOD錠1mg「トーワ」	3961008F4100	3961008F4100
IJ024326	I	J024326	グリメピリドOD錠3mg「トー	グリメピリドOD錠3mg「トーワ」	3961008F5107	3961008F5107

厚生労働科学研究費補助金（循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策政策研究事業）
分担研究報告書

病院データベースを活用した1型糖尿病症例の抽出研究

研究分担者 西村 理明 東京慈恵会医科大学内科学講座 糖尿病・代謝・内分泌内科 准教授
研究協力者 宇都宮 一典 東京慈恵会医科大学内科学講座 糖尿病・代謝・内分泌内科 教授
研究協力者 川浪 大治 東京慈恵会医科大学内科学講座 糖尿病・代謝・内分泌内科 講師

研究要旨

日本における小児期発症1型糖尿病の頻度は欧米と比べ著しく低い。しかしながら、小児に関しては児童福祉法に基づいて国が行う小児慢性特定疾患治療研究事業（小慢事業）があり、その実態に関する調査が行われてきた。

一方、成人の1型糖尿病の頻度に関しては、欧米においても限られた報告しかなく、我が国におけるその実態はほとんど調査されていない。

そこで、本研究は、毎月6000人以上が通院している、東京慈恵会医科大学 糖尿病・代謝・内分泌内科の外来通院中の糖尿病患者において、レセプトデータならびに必要なに応じて診療録調査を組み合わせ、通院中の糖尿病患者における1型糖尿病患者の頻度を推定すること、さらに1型糖尿病患者の発症年齢、コントロール状況、使用インスリンの種類・単位、内服薬併用の有無を調査し、その実態を把握することを目的とする。

また、本研究班で作成した1型糖尿病の疫学的診断基準（暫定案）を、慈恵医大コホートに適用して、この診断基準の感度、特異度、陽性的中率を算出するとともに、レセプトデータから効率よく1型糖尿病患者を抽出する方策についても検討する。本研究全体から提言された、1型糖尿病の抽出方法の外的妥当性についても評価する。

A. 研究目的

成人の1型糖尿病の頻度に関しては、欧米においても限られた報告しか存在しない。我が国におけるその実態については、ほとんど調査が行われていない。

そこで、本研究は、東京を代表する一大学病院における外来通院中の糖尿病患者において、レセプトデータならびに必要なに応じて診療録調査を組み合わせ、その頻度を明らかにすること、さらには、治療内容並びに血糖コントロール状況を明らかにすることを目的とする。

B. 研究方法

毎月、約6000人以上が通院している、東京慈恵会医科大学 糖尿病・代謝・内分泌内科の外来通院中の糖尿病患者において、レセプトデータならびに必要なに応じて診療録調査を組み合わせ、通院中の糖尿病患者における1型糖尿病患者の頻度を推定する。さらに1型糖尿病患者の発症年齢、コントロール状況、使用インスリンの種類・単位、内服薬併用の有無を調査し、その実態を把握する。1型糖尿病の疫学的診断基準（暫定案）を、慈恵医大コホートに適用して、

この診断基準の感度、特異度、陽性的中率を算出し、その外的妥当性を評価する。

C. 研究結果

本研究を施行するべく、現在、当大学の倫理委員会に研究計画を提出した。また、2013年1-3月および2014年1-3月に外来に通院した人の匿名化されたデータの抽出を終了した。

D. 考察・結論

我が国における皮膚疾患について、レセプトデータを用いた疫学調査が施行されている実績がある¹⁾。本研究は、これらの報告を参考にしつつ、レセプトデータから、1型糖尿病の頻度ならびに、実態を明らかにし、さらには、効率よく1型糖尿病患者を抽出する方策、その妥当性についても検討

する予定である。

E. 研究発表

- | | |
|---------|----|
| 1. 論文発表 | なし |
| 2. 学会発表 | なし |

F. 知的財産権の出願・登録状況

- | | |
|-----------|----|
| 1. 特許取得 | なし |
| 2. 実用新案登録 | なし |
| 3. その他 | なし |

G. 参考文献

- 1) 照井 正(日本大学 医学部皮膚科学分野 皮膚科), 中川 秀己, 江藤 隆史, 小澤 明. 健康保険組合レセプト情報を利用した乾癬の実態調査. 臨床医薬 30巻3号, 279-285, 2014.

厚生労働科学研究費補助金（循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策政策研究事業）
分担研究報告書

C-R法による有病率の推定-大阪市における小児1型糖尿病有病率に関する調査研究

研究分担者 川村智行 大阪市立大学大学院発達小児医学教室 講師

研究要旨

本研究の目的は、我が国における1型糖尿病の有病率を推定法としてのC-R法の有用性を検証することである。C-R法を用いたフィールド研究として、過去に行った大阪市内の小児期発症1型糖尿病のC-R法による有病率の推定研究を検証した。

方法：平成22年12月、大阪市立幼稚園、小学校、中学校を対象に園生・生徒の糖尿病についての電話調査（リソース1）、大阪市の小児慢性特定疾患申請書より、15歳以下の1型糖尿病のデータ（リソース2）、大阪市立大学医学部附属病院小児科通院中の患者のデータ（リソース3）。以上の3つのリソースを用いたC-R法により大阪市内15歳以下1型糖尿病の有病率を算出した。

結果：大阪市内の小児期発症1型糖尿病患者数は、リソース1より35名、リソース2より43名、リソース3より32名が同定された。C-R法を用いた患者推定数は、1と2のリソースを用いた場合と1、2、3の3つのリソースを用いた場合において、それぞれ50名と57名となった。大阪市内における16歳未満の人口は34万人であり、1型糖尿病患者の有病率は、それぞれのリソースを用いた場合において、14.7/10万人と16.7/10万人であった。

考察：大阪市内の小児期発症1型糖尿病有病率は、15年前の同様の報告と大差無かった。1型糖尿病患者有病率推定にC-R法は有用であった。C-R法を適応する場合には独立したリソースを用いることが必要である。小児の患者数推定に学校調査は、有用であった。成人を対象としたC-R法を行う場合には、医療機関とは独立した新たなリソースの開発の必要があると考えられた。

A. 研究目的

本分担研究では、1型糖尿病の国内の有病者数を推定する上でのC-R法の有用性を検証することである。

B. 研究方法

平成22年12月に行った大阪市内小児期発症1型糖尿病患者数推定研究を検証する。

1. 幼稚園・学校への電話調査

調査の意味と方法に関する説明文を郵送後（大阪市立大学倫理委員会の認可取得済であることを含む）。大阪市内の市立幼稚園（60校）、小学校（299校）、中学校（130校）を対象に園生・生徒の糖尿病について電話調査を行った。1型/2型、性別、学年を聞き取った。（リソース1）

2. 小児慢性特定疾患申請書
大阪市の小児慢性特定疾患申請書(小慢)より、15歳以下の1型糖尿病のデータを抽出した。(リソース2)
3. 大阪市立大学医学部附属病院小児科外来データ
大阪市立大学医学部附属病院小児科外来通院中の15歳以下の1型糖尿病のデータをリソース3とした。
4. 3つのリソースよりC-R法を用いて、大阪市内の15歳以下の1型糖尿病の有病率を算出した。

(倫理面への配慮)

ヘルシンキ宣言の趣旨に則り研究を遂行し、申請者が所属する大阪市立大学の倫理委員会の承認をうけた。(受付番号1836)プライバシー保護のため、リソース1では、年齢、性別だけを用いた。学校の管轄地域から居住地を推定した。リソース2では、居住地(区)、生年月日、性別データのみを使用した。リソース3では、生年月日、性別、居住地(区)データのみを使用した。

C. 研究結果

1. 幼稚園・学校への電話調査では、幼稚園で1校、小学校6校と中学校3校において、プライバシー保護を理由に調査協力を拒否された。リソース1から得られた結果では、1型糖尿病は、幼稚園、0名、小学校20名、中学校15名が同定された。
2. リソース2からは、1型糖尿病は小学校未満、6名、小学生19名、中学生18名が同定された。
3. リソース3から1型糖尿病は小学校未満、4名、小学生13名、中学生15名であった。(表1)
4. リソース1と2を用いたC-R法(図1)両リソースのデータ数は、それぞれ43名と35名、両者の重なりは30名であった。C-R法による患者推定数は50名となった。

大阪市内0-15歳の人口は34万人であり、1型糖尿病患者の有病患者数は、14.7/10万人となる。

5. リソース1, 2, 3を用いたC-R法(図2)3つのリソースのデータ数は、それぞれ43名、35名、32名であり、3者の重なりは15名であった。C-R法による患者推定数は、57名であった。

大阪市内0-15歳の1型糖尿病患者の有病患者数は、16.7/10万人となる。

D. 考察・結論

1995-1997年に行った同様の調査結果では、大阪府下の15歳未満の1型糖尿病患者と2型糖尿病の有病率は、16-18/10万人であった。同じく約15/10万人であった。

個人情報保護法の施行以来、患者データの取り扱いが困難になった。今回の学校調査、小慢の患者捕捉率は、1型糖尿病患者で、それぞれ61%と75%であった。過去の調査では、それぞれ45%と88%であった。小慢の捕捉率が低下していたが、学校調査は、今回の方が良かった。学校向けの勉強会や説明会の効果として、養護教員の意識の向上が原因であると推察できた。

一方で、小慢の把握率低下の原因は、乳児医療、生活保護、母子家庭などの小慢以外の医療補助の割合が増加し小慢申請されないケースが増加していることが原因と推定された。1型糖尿病患者有病率推定にC-R法は有用である。C-R法を適応する場合には独立したリソースを用いることが必要である。また各リソースのデータの信頼性を検証する必要がある。今回は、リソース1として用いた学校調査は、医療機関のデータであるリソース2やリソース3とは独立していると考えられる。データ信頼性に関しては、リソース1は診断名とインスリン注射の有無を養護教員より聞き取ることで確認したので信頼性は高いと考える。リソース2と3は、医療機関のデータであ

るので問題は無いと考えられる。

小慢データや医療機関のデータは、いずれも医療機関からのデータである。その他の多くの大規模データも、同様の理由で真の独立したリソースとは言えない面がある。C-R法を成人1型糖尿病患者の有病率推定に適用する場合にも、学校調査のように医療機関から独立したリソースが必要であるが現時点では、そのようなリソースが見つかっていない。

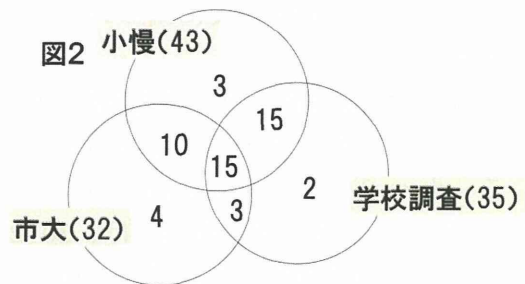
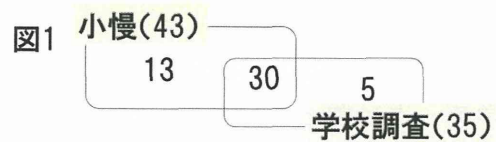
本研究を、成人にまで発展させるためには、医療機関のデータとは独立して、成人1型糖尿病患者を把握するリソースの開拓が必要である。

大阪には1型糖尿病患者会が、近畿つばみの会、大阪杉の子会、大阪くるみの会、そして年3回1型糖尿病患者が150名以上集まる患者集会DMVOXがある。そのような患者会や患者集会には、成人患者も登録されており、特にDMVOXには中高年の患者も多く参加する。このような患者会、患者集会を通じてのデータ収集をリソースとする方法、または企業の産業医への調査をリソースとする方法などが想定される。

次年度の研究としてこのような新規リソースの開発を計画している。

表 1

1型糖尿病	小慢	学校調査	市大小児
小学校未満	6	0	4
小学生	19	20	13
中学生	18	15	15
合計	43	35	32



E. 研究発表

1. 論文発表 なし
2. 学会発表 なし

F. 知的財産権の出願・登録状況

1. 特許取得 なし
2. 実用新案登録 なし
3. その他 なし

厚生労働科学研究費補助金（循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策政策研究事業）
分担研究報告書

小児慢性特定疾患治療研究事業に登録された糖尿病症例の疫学的解析

研究分担者 杉原茂孝 東京女子医科大学東医療センター小児科 教授

研究分担者 横谷 進 国立成育医療研究センター病院副院長 生体防御系小児科部長

研究分担者 緒方 勤 浜松医科大学小児科 教授

研究要旨

日本人では1型糖尿病の頻度は欧米白人に比し非常に少ないと報告されてきたが、詳細な疫学データは整っていない。ただ、小児に関しては児童福祉法に基づいて国が行う小児慢性特定疾患治療研究事業（小慢事業）があり、貴重なデータと考えられる。日本人小児期発症1型糖尿病患者の年間発症率（罹患率）、および患者数（有病率）を求めるために、2010～2012年の小慢事業に基づいて、コンピューターに登録された糖尿病のデータを詳細に解析した。

小慢事業で糖尿病は、1型糖尿病、2型糖尿病、その他の糖尿病に分類されている。小慢事業のデータから1型糖尿病を抽出する条件として、1) 1型（E10.9）として登録されている、かつ2) インスリン治療あり、または3) GAD抗体陽性、が妥当と考えられた。

15歳以下の1型糖尿病有病率は、2012年では、19.5人/10万人、2010～2012年3年間平均では、18.9人/10万人と推計された。

新規登録患者の発症年齢分布をみると、15歳以下発症患者の約5%が16歳以後に登録されていた。また、約9%が発症後4年以上して新規登録されていた。発症後3年以内に登録した患者に限定すると、1型糖尿病年間発症率（罹患率）は、2.64人/10万人年と推計された。

新規の発症年齢分布が一定と仮定した場合、15歳以下1型糖尿病患者数は、3,450人となり有病率は、19.3人/10万人と推計された。

A. 研究目的

わが国では学校検尿の普及によって、1型糖尿病の一部および2型糖尿病患者が毎年発見されているが、正確な患者数やそのフォロー状況は一部の地域を除き十分に把握されていない。日本人では1型糖尿病の頻度は欧米白人に比し非常に少ないと報告されてきたが詳細な疫学データは整っていない。

しかし、小児に関しては小児慢性特定疾患治療研究事業（小慢事業）があり、貴重なデータと考えられる。小慢事業は、児童福祉法に基づいて国が行う治療研究事業である。対

象疾患の治療にかかった費用（保険適用分）の一部を公費によって助成するものである。2005年に法制化され、11疾患群（514疾患）が対象となっており、糖尿病も認められている。対象疾患名として糖尿病は、1型糖尿病、2型糖尿病、その他の糖尿病に分類されている。対象の条件は、満18歳未満の患者である。ただし、18歳未満で認定を受け、引き続き有効な医療券を交付されている場合、満20歳未満まで延長可能である。

小慢事業は、全国レベルの情報を得るために非常に貴重であると考えられるが、地域自

治体による乳幼児・学童への医療費補助制度の拡充により、近年、地域によっては登録の遅れや登録率の低下などの問題が指摘されており、疫学データとしての精度の検証が必要とも考えられている。

今回、日本人小児期発症1型糖尿病患者の年間発症率(罹患率)、および患者数(有病率)を求めるために、小慢事業に登録されたデータについて詳細な検討を行った。

B. 研究方法

2010年～2012年の小慢事業に基づいてコンピューターに登録された糖尿病の全症例を対象とした。データ(個人情報削除済)をMicrosoft Excelを用いて解析した。

C. 研究結果

1. 小慢事業のデータから1型糖尿病を抽出する条件の検討

2012年度小慢事業での糖尿病登録状況を表1に示す。1型(E10.9)として登録されている患者は5457人であり、そのうち5296人(97.0%)がインスリン治療を行っている。

継続登録の患者では、GAD抗体の有無の記載は乏しいが、新規登録患者では662人中296人(44.7%)が陽性として登録されている。

小慢事業のデータから1型糖尿病を抽出する条件として、1)1型(E10.9)として登録されていること、かつ2)インスリン治療あり、とすると5296人(97.0%)が抽出される。また、1)1型(E10.9)、かつ2)インスリン治療無記入で、3)GAD抗体陽性の患者が27人(0.5%)であった。この両者とも1型とするのが妥当と考えられた。従って今回は、1)1型(E10.9)、かつ2)インスリン治療あり、または3)GAD抗体陽性とする。この抽出条件で、1型糖尿患者数は、5,323人、全1型登録患者の97.5%となった。

2. 2型糖尿病、その他の糖尿病として登録されている患者の検討

2012年度小慢事業での2型およびその他の糖尿病患者の登録状況を表2に示す。

2型(E11.9)として登録されている患者1063人のうち、2)インスリン治療あり、かつ3)GAD抗体陽性の患者が、7人(0.7%)認められた。また、その他の糖尿病として登録されている患者122人中、2)インスリン治療あり、かつ3)GAD抗体陽性の患者が4人(3.3%)認められた。これら11人は1型と考えるべきであるが、1,185人中11人(0.9%)でありごく少数であった。

3. 15歳以下1型糖尿病患者数および有病率の推計

2012年度小慢事業での15歳以下登録の1型糖尿病患者数を表3に示す。

1型糖尿病と考えられる患者数は、1型(E10.9)として登録され、インスリン治療あり、またはGAD抗体陽性の3,462人とすると、2012年の小児0～15歳人口17,758,000人より、15歳以下1型糖尿病の有病率は19.5人/10万人と推計される。

さらに、2型(E11.9)として登録され、インスリン治療あり、かつGAD抗体陽性の4人、および、その他の糖尿病として登録され、でインスリン治療あり、かつGAD抗体陽性の3人を加えると、1型糖尿病と考えられる患者数は、3,469人となり、15歳以下1型糖尿病有病率は19.5人/10万人となる。2型(E11.9)あるいはその他の糖尿病への1型の紛れ込みの7人を考慮しても、15歳以下1型糖尿病有病率は変わらなかった。

4. 小慢事業2010～2012年度の3年間での検討

2010～2012年度小慢事業での15歳以下1型糖尿病と考えられる患者の登録状況および3年間の平均を表4に示す。

1型 (E10.9) として登録され、インスリン治療あり、または GAD 抗体陽性の3年間の平均は、3,376人とする、2012~2012年の小児0~15歳人口平均17,912,000人より、15歳以下1型糖尿病の有病率は18.8人/10万人と推計される。

さらに、2型 (E11.9) として登録され、インスリン治療あり、かつ GAD 抗体陽性の4人、および、その他の糖尿病として登録され、インスリン治療あり、かつ GAD 抗体陽性の1人を加えると、1型糖尿病と考えられる患者数は、平均3,382人となり、15歳以下1型糖尿病有病率は18.9人/10万人となる。2型 (E11.9)、あるいはその他の糖尿病への1型の紛れ込みを考慮しても、15歳以下1型糖尿病有病率はほとんど変わらなかった。

5. 15歳以下1型糖尿病患者の年間発症率(罹患率)の推計

小慢事業の対象の条件としては、18歳未満で認定を受ける必要があるが、引き続き有効な医療券を交付されている場合、満20歳未満までである。東京など一部の地域では15歳まで地域自治体からの乳幼児・学童への医療費補助制度があるため、糖尿病と診断されても小慢事業に登録しない患者がいる。ただその実態は不明である。

2012年度新規登録患者での糖尿病登録時年齢と発症年齢の分布を表5に示す。2012年度新規登録患者では、15歳以下発症患者数は584人であり、15歳以下登録患者数は552人であった。即ち、15歳以下で発症した584人中32人(5.5%)が16歳以後に登録されていることとなる。

2010~2012年度に新規に登録された1型糖尿病患者の発症年齢分布を表6に示す。

1型 (E10.9) で登録され、インスリン治療あり、または GAD 抗体陽性の新規例のうち、15歳以下発症患者数は、2010年479人、2011年497人、2012年584人であった。3年間の平均は、520人であった(表6)。

2010~2012年度に新規に登録された15歳以下発症1型糖尿病患者(インスリン治療あり、または GAD 抗体陽性)の登録時年齢と発症年齢の差を調べると、表7に示すように1年以下が平均で440人(84.6%)、1~2年が平均で18人(3.4%)、2~3年が平均で14人(2.7%)であった。即ち、発症後3年以内に登録された患者数は472人(90.7%)であった。一方、発症後4~6年後に登録された患者数は平均26人(5.0%)、7~18年後の登録が平均23人(4.4%)であった。即ち約9%が発症後4年以上して新規登録されていた。

2010~2012年の0~15歳人口の平均が17,912,000人より、発症後3年以内に登録された患者472人に限定して計算すると1型糖尿病年間発症率(罹患率)は、2.64人/10万人となった(表7、8)。

6. 発症年齢分布から推計される1型糖尿病有病率

発症から3年以内に登録された患者に限定して、2010~2012年度に新規に登録された1型糖尿病患者(インスリン治療あり、または GAD 抗体陽性)の発症年齢分布を表8に示す。発症年齢は、乳・幼児期から学童期・思春期と幅広く分布し、3歳と12歳に小さなピークが認められた。

表9に示すように、毎年の新規の発症年齢分布が一定と仮定した場合、15歳以下1型糖尿病の患者数は3,450人となる。0~15歳人口を17,912,000人とする、15歳以下1型糖尿病の有病率は19.3人/10万人(3,450/17,912,000)となった(表10)。

D. 考察・結論

2010~2012年の小慢事業に登録された糖尿病患者のデータを詳細に解析したところ、1型の抽出条件として、1)1型 (E10.9) として登録され、かつ 2)インスリン治療あり、または 3) GAD 抗体陽性、が妥当と考えられた。

2型(E11.9)、やその他の糖尿として登録された症例への1型の紛れ込みは1型全体数の1%未満であり、ごくわずかと考えられた。

近年、地域自治体からの乳幼児・学童への医療費補助制度の拡充のため、発症から小慢事業への登録までの時間差の長い患者がいることが懸念されるが、今回の検討では、発症後3年以内に登録された患者数が約90%を占めた。

15歳以下1型糖尿病の有病率は、18.9～19.3人/10万人と推計された。また、発症後3年以内に登録した患者に限定すると、1型糖尿病年間発症率(罹患率)は、2.64人/10万人年と推計された。この罹患率は従来報告されている2.4人/10万人¹⁾とほぼ同等といえる。

E. 研究発表

- | | |
|---------|----|
| 1. 論文発表 | なし |
| 2. 学会発表 | なし |

F. 知的財産権の出願・登録状況

- | | |
|-----------|----|
| 1. 特許取得 | なし |
| 2. 実用新案登録 | なし |
| 3. その他 | なし |

G. 参考文献

- 1) Craig ME, Hattersley A, Donaghue KC. Definition, epidemiology and classification of diabetes in children and adolescents. *Pediatric Diabetes* 2009; 10 (Suppl. 12): 3-12.

表1. 2012年度小慢事業での糖尿病登録状況

登録条件	全体		新規		継続(転入、再開を含む)		無記入	
	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)
1)1型(E10.9)	5457	100.0	662	100.0	4759	100.0	36	100.0
2)インスリン治療								
あり	5296	97.0	620	93.7	4640	97.5	36	100.0
無記入	161	3.0	42	6.3	119	2.5	0	0.0
3)GAD抗体								
陽性(≥1.5)	795	14.6	296	44.7	495	10.4	4	11.1
陰性(<1.5)	282	5.2	110	16.6	172	3.6	0	0.0
無記入	4380	80.3	256	38.7	4092	86.0	32	88.9
1)1型、かつ 2)インスリン治療あり	5296	97.0	620	93.7	4640	97.5	36	100.0
1)1型、2)インスリン治療あり、かつ 3)GAD抗体陽性	768	14.1	278	42.0	486	10.2	4	11.1
1)1型、2)インスリン治療無記入で 3)GAD抗体陽性	27	0.5	18	2.7	9	0.2	0	0.0
1)1型、2)インスリン治療あり、または 3)GAD抗体陽性	5323	97.5	638	96.4	4649	97.7	36	11.1

表2. 2012年度小慢事業での2型およびその他の糖尿病登録状況

登録条件	全体		新規		継続(転入、再開を含む)		無記入	
	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)
1)2型(E11.9)	1063	100.0	200	100.0	850	100.0	13	100.0
2)インスリン治療								
あり	390	36.7	71	35.5	315	37.1	4	30.8
無記入	673	63.3	129	64.5	535	62.9	9	69.2
3)GAD抗体								
陽性(≥1.5)	18	1.7	8	4.0	10	1.2	0	0.0
陰性(<1.5)	207	19.5	94	47.0	109	12.8	4	30.8
無記入	838	78.8	98	49.0	731	86.0	9	69.2
1)2型(E11.9), 2)インスリン治療あり, かつ 3)GAD抗体陽性	7	0.7	3	1.5	4	0.5	0	0.0
1)その他の糖尿病	122	100.0	15	100.0	102	100.0	5	100.0
2)インスリン治療								
あり	84	68.9	10	66.7	70	68.6	4	80.0
無記入	38	31.1	5	33.3	32	31.4	1	20.0
3)GAD抗体								
陽性(≥1.5)	4	3.3	1	6.7	3	2.9	0	0.0
陰性(<1.5)	17	13.9	6	40.0	8	7.8	3	60.0
無記入	101	82.8	8	53.3	91	89.2	2	40.0
1)その他の糖尿病, 2)インスリン治療あり, かつ 3)GAD抗体陽性	4	3.3	1	6.7	3	2.9	0	0.0

表3. 2012年度の15歳以下登録の1型糖尿病患者数

登録条件	0~15歳登録 (人)	16~19歳登録 (人)
1型(E10.9) (新規・継続・無記入)	3547	1904
1型(E10.9), かつインスリン治療あり	3443	1849
1型(E10.9), インスリン治療無記入でGAD抗体陽性	19	8
1型(E10.9), インスリン治療あり, またはGAD抗体陽性	3462	1857
2型(E11.9)	1063	575
2型(E11.9)で, インスリン治療あり, かつGAD抗体陽性	4	3
その他の糖尿病	70	52
その他の糖尿病で, インスリン治療あり, かつGAD抗体陽性	3	1
1型糖尿病と考えられる症例の合計	3469	1861

表4. 2010～2012年度小慢事業での15歳以下1型糖尿病登録状況

登録条件	2010年	2011年	2012年	3年間の平均	（％）
	（人）	（人）	（人）	（人）	
1型(E10.9)	3,374	3,504	3,547	3,475	100.0
1型(E10.9), かつインスリン治療あり	3,242	3,387	3,443	3,357	96.6
1型(E10.9), かつインスリン治療あり, またはGAD抗体陽性	3,257	3,410	3,462	3,376	97.2
2型(E11.9)	1,119	505	1,063	896	25.8
2型(E11.9)で, インスリン治療あり, かつGAD抗体陽性	6	3	4	4	0.1
その他の糖尿病	83	78	70	77	2.2
その他の糖尿病で, インスリン治療あり, かつGAD抗体陽性	0	0	3	1	0.0
1型糖尿病と考えられる症例の合計	3,263	3,413	3,469	3,382	97.3
0～15歳人口(千)	18,058	17,920	17,758	17,912	

2010～2012年の平均小児0～15歳人口 17,912,000人より, 15歳以下1型糖尿病有病率は, 18.9人/10万人(3382/179.12)

表5. 2012年度新規登録患者での糖尿病登録時年齢と発症年齢の分布

年齢	新規, 1型(インスリン治療あり, またはGAD抗体陽性)				
	登録時年齢(人)	(%)	発症年齢(人)	(%)	登録患者数-発症患者数
0	6	0.9	12	1.9	-6
1	22	3.4	27	4.2	-5
2	25	3.9	28	4.4	-3
3	25	3.9	37	5.8	-12
4	31	4.9	38	6.0	-7
5	26	4.1	32	5.0	-6
6	37	5.8	34	5.3	+3
7	26	4.1	28	4.4	-2
8	37	5.8	37	5.8	0
9	42	6.6	46	7.2	-4
10	42	6.6	47	7.4	-5
11	46	7.2	47	7.4	-1
12	52	8.2	54	8.5	-2
13	46	7.2	47	7.4	-1
14	40	6.3	31	4.9	+9
15	49	7.7	39	6.1	+10
0-15	552	86.5	584	91.5	-32
16	38	6.0	30	4.7	+8
17	24	3.8	21	3.3	+3
18	17	2.7	0	0.0	+17
19	6	0.9	0	0.0	+6
16-19	85	13.3	51	8.0	+34
無記入	1	0.2	3	0.5	
合計	638	100.0	638	100.0	0

表6. 2010～2012年度に新規に登録された1型糖尿病患者（インスリン治療あり、またはGAD抗体陽性）の発症年齢分布

発症年齢	2010年	2011年	2012年	3年間の平均	
	患者数(人)	患者数(人)	患者数(人)	患者数(人)	(%)
0	7	11	12	10	1.9
1	28	22	27	26	4.9
2	24	27	28	26	5.1
3	27	33	37	32	6.2
4	20	29	38	29	5.6
5	29	27	32	29	5.6
6	23	34	34	30	5.8
7	21	32	28	27	5.2
8	36	26	37	33	6.3
9	30	36	46	37	7.2
10	32	34	47	38	7.2
11	42	41	47	43	8.3
12	52	33	54	46	8.9
13	37	44	47	43	8.2
14	36	45	31	37	7.2
15	35	23	39	32	6.2
0～15	479	497	584	520	100.0
16	19	25	30	25	
17	16	23	21	20	
無記入	7	16	3	9	
1型(E10.9)で、インスリン治療あり、 またはGAD抗体陽性の新規例	521	561	638	573	
0～15歳人口(千)	18,058	17,920	17,758	17,912	

表7. 2010～2012年度に新規に登録された15歳以下発症1型糖尿病患者（インスリン治療あり、
またはGAD抗体陽性）の（登録時年齢－発症年齢）の分布

登録時年齢-発症年齢	2010年	2011年	2012年	2010～2012年	3年間平均		
	患者数(人)	患者数(人)	患者数(人)	合計患者数(人)	患者数(人)	(%)	(%)
1年以下	393	434	493	1320	440	84.6	90.7
2年	22	13	18	53	18	3.4	
3年	16	11	15	42	14	2.7	
4年	13	7	12	32	11	2.1	5.0
5年	8	6	10	24	8	1.5	
6年	7	5	8	20	7	1.3	
7～18年	20	21	28	69	23	4.4	4.4
合計	479	497	584	1560	520	100.0	100.0
0～15歳人口(千)	18,058	17,920	17,758	53,736	17,912		

表8. 2010～2012年度に新規に登録された1型糖尿病患者（インスリン治療あり、またはGAD抗体陽性）の発症年齢分布
 —発症から3年以内に登録された患者に限定した場合の年齢分布

発症年齢	2010年	2011年	2012年	3年間の平均	
	患者数(人)	患者数(人)	患者数(人)	患者数(人)	(%)
0	5	9	10	8	1.7
1	24	17	23	21	4.5
2	21	23	25	23	4.9
3	25	31	26	27	5.8
4	16	23	33	24	5.1
5	22	24	26	24	5.1
6	19	28	29	25	5.4
7	18	32	28	26	5.5
8	31	23	30	28	5.9
9	28	33	44	35	7.4
10	30	31	42	34	7.3
11	36	39	43	39	8.3
12	50	33	53	45	9.6
13	37	44	46	42	9.0
14	35	45	30	37	7.8
15	34	23	38	32	6.7
0～15	431	458	526	472	99.9
16	19	25	30	25	
17	16	23	21	20	
1型(E10.9)で、インスリン治療あり、 またはGAD抗体陽性の新規例	466	506	577	516	
0～15歳人口(千)	18,058	17,920	17,758	17,912	

表9. 毎年の発症年齢分布が一定と仮定した場合の患15歳以下患者数の推計

年齢																16年後の15歳以下患者数	(%)	
0	8																8	0.2
1	21	8															29	0.9
2	23	21	8														52	1.5
3	27	23	21	8													80	2.3
4	24	27	23	21	8												104	3.0
5	24	24	27	23	21	8											128	3.7
6	25	24	24	27	23	21	8										153	4.4
7	26	25	24	24	27	23	21	8									179	5.2
8	28	26	25	24	24	27	23	21	8								207	6.0
9	35	28	26	25	24	24	27	23	21	8							242	7.0
10	34	35	28	26	25	24	24	27	23	21	8						276	8.0
11	39	34	35	28	26	25	24	24	27	23	21	8					316	9.1
12	45	39	34	35	28	26	25	24	24	27	23	21	8				361	10.5
13	42	45	39	34	35	28	26	25	24	24	27	23	21	8			403	11.7
14	37	42	45	39	34	35	28	26	25	24	24	27	23	21	8		440	12.8
15	32	37	42	45	39	34	35	28	26	25	24	24	27	23	21	8	472	13.7
		32	37	42	45	39	34	35	28	26	25	24	24	27	23	21	3450	100.0
			32	37	42	45	39	34	35	28	26	25	24	24	27	23		
				32	37	42	45	39	34	35	28	26	25	24	24	27		
					32	37	42	45	39	34	35	28	26	25	24	24		
						32	37	42	45	39	34	35	28	26	25	24		
							32	37	42	45	39	34	35	28	26	25		
								32	37	42	45	39	34	35	28	26		
									32	37	42	45	39	34	35	28		
										32	37	42	45	39	34	35		
											32	37	42	45	39	34		
												32	37	42	45	39		
													32	37	42	45		
														32	37	42		
															32	37		
																32		
																	32	

表10. 2010～2012年度に新規に登録された1型糖尿病患者（インスリン治療あり、またはGAD抗体陽性）
の発症年齢分布—発症から3年以内に登録された患者に限定した場合の年齢分布

発症年齢	3年間の平均発症患者数		毎年の発症年齢分布が一定と仮定した場合の 16年後の患者数	
	(人)	(%)	(人)	(%)
0	8	1.7	8	0.2
1	21	4.5	29	0.9
2	23	4.9	52	1.5
3	27	5.8	80	2.3
4	24	5.1	104	3.0
5	24	5.1	128	3.7
6	25	5.4	153	4.4
7	26	5.5	179	5.2
8	28	5.9	207	6.0
9	35	7.4	242	7.0
10	34	7.3	276	8.0
11	39	8.3	316	9.1
12	45	9.6	361	10.5
13	42	9.0	403	11.7
14	37	7.8	440	12.8
15	32	6.7	472	13.7
0～15	472	99.9	3450	100.0

厚生労働科学研究費補助金（循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策政策研究事業）
分担研究報告書

アンケート調査票と調査方法について

研究分担者	菊池 信行	横浜市みなと赤十字病院小児科 部長
研究分担者	菊池 透	埼玉医科大学小児科 教授
研究協力者	伊藤 善也	豊岡中央病院 小児科
研究協力者	小川 洋平	新潟大学医歯学総合病院 小児科
研究協力者	小池 明美	宮の沢小池こどもクリニック 院長
研究協力者	志賀健太郎	横浜市立大学附属市民総合医療センター 小児総合医療センター
研究協力者	母坪 智行	さっぽろ小児内分泌クリニック 院長
研究協力者	宮田 市郎	東京慈恵会医科大学 小児科 准教授

研究要旨

世界の小児1型糖尿病の有病者数は約50万人で、年間8万人が新規発症している¹⁾。成人1型糖尿病（40歳以上発症例）に関するデータは、日本のみならず世界的に見てもほとんどない。生涯インスリン治療が必須な1型糖尿病の治療・管理は容易ではなく、合併症の発症と進展を阻止するためには、医療や福祉体制のさらなる整備が必要であり、就業や就学に支障がないよう社会啓発活動も求められている。我が国では、世界でも例を見ない小児慢性特定疾患治療研究事業により、18歳未満で発症した1型糖尿病の登録が1974年から施行されており、その公益性と福祉事業としての価値が高く評価されてきた。

一方、我が国の現行の制度では、20歳未満までは治療費の公的助成を受けられるが、それ以降は通常の保険診療に切り替わる。このため、成人年齢に達した1型糖尿病患者は社会的・経済的に大きな負担を強いられている。しかしその生活実態の詳細については明らかにされていない。

そこで本研究では、20歳以上に達した小児期発症1型糖尿病患者の治療状況、合併症、生活の実態等に関する正確な情報をアンケート調査によって明らかにし、行政に対する具体的な疾病対策の構築、医療体制の改善、費用対効果等への提言につなげることを目的とする。

A. 研究目的

我が国の現行の制度では、1型糖尿病患者は、20歳未満までは治療費の公的助成を受けられるが、それ以降は通常の保険診療に切り替わる。このため、成人年齢に達した

1型糖尿病患者は社会的・経済的に大きな負担を強いられていると推測される。しかしその生活実態の詳細については明らかにされていない。